

# 健康生活支援課

業務概要	82
1 結核予防事業	84
2 感染症予防事業	93
3 エイズ対策事業	101
4 難病相談事業	104
5 原爆被爆者対策事業	108
6 食品衛生事業	109
7 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業	116
8 環境衛生事業	120

## VI 健康生活支援課の業務概要

### 1 健康危機管理事業

新型インフルエンザ等の感染症発生時に対応するため、当センター全職員及び市の関係機関を対象に個人防護服等着脱訓練及び千葉県が配備している防疫車両の説明会を実施した。

平成 26 年 3 月に作成された千葉県新型インフルエンザ等対応マニュアルに基づき、関係諸機関と合同で令和元年 11 月 1 日に、新型インフルエンザ等発生時対応訓練（情報伝達訓練・患者発生時対応訓練）及び新型インフルエンザ等発生時対応医療機関連絡会を実施した。

### 2 疾病対策事業

#### (1) 結核予防事業

令和元年の結核患者として新たに登録された者は 21 名（罹患率 13.8）で前年に比べ 2 名減であった。新登録肺結核のうち結核菌塗抹陽性者は 6 名（前年に比べ 6 名減）であった。

潜在性結核感染症として新たに登録されたものは 3 名であり、2 名減であった。

結核まん延防止には早期発見が重要であり、結核予防週間と併せて、野田地域感染症情報にてメール及び FAX にて啓発活動を行った。

#### (2) 感染症予防事業

令和元年の 1 類から 5 類感染症の発生は、3 類感染症が 7 件、4 類感染症が 4 件、5 類感染症（全数）は 41 件で、学校等における感染性胃腸炎の集団発生は、令和元年度 10 件（保育所 7 件、学校 1 件、社会福祉施設等 2 件）で、ノロウイルスやアストロウイルスが検出された。

平常時の対策としては、野田地域感染症情報の配信、社会福祉施設等に対する感染症対策の助言、学校教育課と連携した啓発、野田市保育課の感染症対応ワーキンググループの活動支援等を行い、地域全体の感染症対策の強化・向上を図った。

#### (3) エイズ予防事業

H I V 抗体検査は、日中検査（即日検査）及び夜間検査を実施している。また、梅毒・クラミジア等性感染症及び B 型肝炎、C 型肝炎検査を同時に実施し、感染者の早期発見に努めた。

講習会は、管内の高等学校の生徒や教職員を対象に開催した。

その他、野田市健康づくりフェスティバルや世界エイズデーに合わせてパンフレットや啓発グッズの配付を行い、正しい知識の普及・啓発を図った。

#### (4) 難病相談事業

難病患者の安定した療養生活の確保と患者及びその家族の生活の質の向上に資することを目的として難病相談事業を実施している。

介護支援専門員等を対象に講演会を実施した他、保健師等による電話・面接・訪問指導や難病訪問相談員の派遣、在宅療養支援計画策定・評価会議を随時開催し、在宅療養支援を行った。

### **(5) 原爆被爆者対策事業**

「原子爆弾被爆者の援護に関する法律」に基づき、被爆者手帳の交付及び健康診断（年 2 回）を実施した。

## **3 生活衛生事業**

### **(1) 食品衛生事業**

食品に起因する事故発生を未然に防止するため、食品営業施設等の監視業務を行った。

また、食品営業関係者及び消費者を対象とした衛生教育を行い、食品衛生思想の普及啓発を推進するとともに、6名の食品衛生推進員と協力し食品営業者の自主管理体制の強化を図るなど食中毒の予防に努めた。

なお、大規模小売店舗、集団給食施設、食品製造業等については、松戸健康福祉センターに設置されている食品機動監視課と連携し、監視指導及び収去検査業務を実施した。

### **(2) 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業**

狂犬病予防事業、動物愛護管理事業及び犬等による危害防止対策事業として、野田市及び獣医師会の協力を得て、犬の登録、狂犬病予防注射の促進及び犬の正しい飼い方についての普及啓発活動を実施した。

野犬等の捕獲、負傷動物の保護及び飼養困難となった犬・猫の引取り相談を実施し、犬等の動物による危害防止を図るとともに、動物の適正飼養及び終生飼養の啓発を行った。

### **(3) 環境衛生事業**

理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法及び公衆浴場法に基づく確認・許可及び監視指導業務を実施するとともに、自主管理体制の強化を図るなど衛生管理の向上に努めた。

水道関係事業は、平成 25 年度から野田市に権限移譲された。

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、特定建築物の総合的・衛生的な管理を指導するとともに、遊泳用プール、畜舎等の環境衛生施設の衛生管理について、法律、要綱等に基づき監視指導を実施した。

建築基準法に基づき、通知を受けた浄化槽についての公衆衛生上の審査を実施した。

# 1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1 - (1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

年		平成 17年	平成 22年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
区分								
管内人口		151,299	155,446	153,609	153,339	152,916	152,792	152,652
新登録患者数		38	31	22	16	13	23	21
年末時登録者数		104	66	53	53	37	35	46
結核死亡者 数	管内	1	1	1	1	1	2	0
	千葉県	88	89	68	71	75	82	72
結核死亡率 (人口10万対)	管内	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7	1.3	0.0
	千葉県	1.7	1.4	1.3	1.3	1.4	1.6	1.1
罹患率 (人口10万対)	管内	25.1	19.9	14.3	10.4	8.5	15.1	13.8
	千葉県	22.5	17.3	13.7	14.2	11.9	12.0	11.1
有病率 (人口10万対)	管内	25.8	10.9	7.2	7.8	5.9	10.5	9.8
	千葉県	17.2	12.1	9.0	9.1	7.4	7.7	6.9

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万 /人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万 /人口

(2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					（ 罹 人 口 10 万 対 ） 率	占 塗 肺 め 抹 結 る 割 陽 核 合 （ 性 う % ） の ち	無 症 状 病 原 体 保 有 者 （ 潜 在 性 結 核 感 染 症 ）	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 体 者	の 結 核 死 亡 疑 い 体 者
		計	活 動 性 肺 結 核		肺 活 外 動 結 核 性							
			陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 の 菌 他 陽 性 の		そ の 陰 菌 他 性 の						
平成 29 年	13	9	4	5	-	4	8.5	44.4	5	-	-	-
平成 30 年	23	17	12	1	4	6	15.1	70.6	5	-	2	-
令和元年	21	17	6	8	3	4	13.8	35.3	3	-	-	-
野田市	21	17	6	8	3	4	13.8	35.3	3	-	-	-

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1-(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	不 明	（ 有 人 口 10 万 対 ） 率	症 有 無 症 状 病 原 体 保 有 者 （ 潜 在 性 結 核 感 染 ）	
		計	活 動 性 肺 結 核		肺 活 外 動 結 核 性	（ 別 掲 ）				治 療 中	観 察 中
			陽 喀 登 痰 録 塗 性 抹 時	結 核 の 菌 他 陽 性 の							
平成 29 年	37	9	3	3	-	3	28	-	5.9	2	13
平成 30 年	35	16	8	-	3	5	19	-	10.5	3	5
令和元年	46	15	6	8	1	-	24	7	9.8	7	1
野田市	46	15	6	8	1	-	24	7	9.8	7	1

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1 - (4) 新登録患者数 (年齢階級別)

(単位：人)

年 市 町 村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以 上
平成 29 年		13	-	-	1	1	3	-	3	-	4	1
平成 30 年		23	-	1	3	2	4	1	1	5	3	3
令和元年		21	-	-	-	-	3	1	4	3	8	2
野田市		21	-	-	-	-	3	1	4	3	8	2

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表 1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

(単位：人)

年 市 町 村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以 上
平成 29 年		37	-	-	2	2	5	4	9	4	7	4
平成 30 年		35	-	1	3	3	6	3	6	5	5	3
令和元年		46	-	-	6	3	6	5	7	7	8	4
野田市		46	-	-	6	3	6	5	7	7	8	4

(6) 患者面接実施状況

表1-(6) 患者面接実施状況

年		区分	人数(人)	DOTS内容(延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳		訪問面接	所内面接	電話・その他						
初回	期間内	退院前													
平成29年	保健師	3	12	5	6	1	12	12	16	12	11	16	1	4	19
	DOTS支援員	3	3	1	2	0	3	0	0	-	-	-	-	-	-
平成30年	保健師	3	39	12	25	2	24	5	7	30	29	36	14	2	24
	DOTS支援員	3	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-
令和元年	保健師	3	27	8	18	1	67	13	43	47	26	97	8	2	15
	DOTS支援員	2	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-
令和元年患者数(人)			14						19			6			

(7) DOTS実施状況

表1-(7) DOTS実施状況

(単位:人)

年		区分	全結核患者			潜在性結核感染症
			肺結核患者(再掲)			
			肺結核喀痰塗抹陽性患者(再掲)			
平成29年	実施者数	16	13	10	7	
	患者数※	16	13	10	7	
平成30年	実施者数	32	23	15	7	
	患者数※	32	23	15	7	
令和元年	実施者数	46	33	13	6	
	患者数※	46	33	13	6	

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1ヶ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1－(8)－ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者 数 (実人数) ①	実施者 数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (延人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核 感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 29 年	37	37	100	55	19	-	36	-	-	36	1	-	-	0
平成 30 年	26	26	100	34	23	1	10	-	-	32	-	2	-	0
令和 元年	29	29	100	61	26	1	34	-	-	29	-	-	-	0
保 健 所	/			44	19	-	25	-	-	/				
委 託 分				17	7	1	9	-	-					
そ の 他				-	-	-	-	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者 数 (実人数) ①	実施者 数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (延人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核 感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 29 年	144	144	100	220	63	1	156	-	-	140	2	2	-	0
平成 30 年	54	54	100	182	89	-	93	-	-	180	2	-	-	0
令和 元年	25	25	100	100	47	2	51	-	-	24	1	-	-	0
保 健 所	/			48	34	-	14	-	-	/				
委 託 分				52	13	2	37	-	-					
そ の 他				-	-	-	-	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上



(9) 管理検診実施状況

表1-(9) 管理検診実施状況

区分 年	対象者数 ① (実人数)	実施者数 ② (実人数)	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(延人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成29年	64	63	98.4	96	92	2	2	37	55	-	0
平成30年	37	36	97.3	48	46	1	1	47	-	1	2.8
令和元年	41	41	100	60	49	6	5	8	33	-	0
保健所				11	11	-	-				
委託分				45	34	6	5				
その他				4	4	-	-				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2)

(単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族														
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成29年	22	22	-	8	8	-	1	1	-	5	5	-	5	5	-	2	2	-	1	1	-
平成30年	34	34	-	12	12	-	7	7	-	4	4	-	9	9	-	2	2	-	-	-	-
令和元年	36	36	-	8	8	-	3	3	-	10	10	-	12	12	-	3	3	-	-	-	-

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条)

(単位:件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族					
平成29年	5	1	-		1	1	-	1
平成30年	12	4	-		2	5	1	-
令和元年	4	1	-		-	3	-	-

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数  
(単位：件)

年	区分	総数
平成29年		5
平成30年		12
令和元年		4

表1-(11)-イ 入院勧告数

(単位：件)

年	区分	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長通知数 (20条第4項)
平成29年		5	5	9
平成30年		12	12	20
令和元年		4	4	5

表1-(11)-ウ 入院措置数

(単位：件)

年	区分	入院措置数
平成29年		-
平成30年		-
令和元年		-

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

年	ツ反検査数 (延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学児	小学生	その他
平成29年	-	-	-	-	-	-	-	-
平成30年	-	1	1	-	-	1	-	-
令和元年	-	3	3	-	-	3	-	-

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況

(単位：件)

年	IGRA検査数(延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成29年	70	11	73	3	5	-
平成30年	88	24	106	2	4	-
令和元年	53	20	72	-	1	-

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成29年	69	198	55	134	14	64
平成30年	34	106	30	71	4	35
令和元年	50	80	39	46	11	34

## (14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分	項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の 数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
	平成29年		54,873	21,238	38.7	3,909	17,329	-	1	-
平成30年		56,285	22,033	39.1	4,576	17,454	-	-	-	0
令和元年		56,753	21,400	37.7	2,434	18,929	5	-	-	0
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	3,530	3,527	99.9	1,258	2,269	-	-	-	0
	福祉施設入 所者 (65歳以上)	758	701	92.5	107	594	-	-	-	0
	その他施設 入所者	10	10	100	-	10	-	-	-	0
	事業者	5,676	5,512	97.1	1,069	4,406	5	-	-	0
	市町村長	46,779	11,650	24.9	-	11,650	-	-	-	0

## (15) 結核予防啓発活動実施状況

表1-(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和元年 9月24日	野田地域 感染症情 報	メール・ FAX	結核予防週間の 周知	野田地域感染症 情報登録機関	150

## 2 感染症予防事業

### (1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）

(単位：人)

年	疾患名	人数	市町村
令和元年	-	-	-

### (2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数）

(単位：人)

年	疾患名	人数	市町村
令和元年	-	-	-

### (3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況

(単位：人)

年	病類	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性	腸チフス	パラチフス
					大腸菌 感染症		
平成29年		4	-	-	4	-	-
平成30年		4	-	-	3	1	-
令和元年		7	-	-	7	-	-
その他 (管外)		-	-	-	-	-	-

## (4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾患名		平成29年	平成30年	令和元年
1	E型肝炎	-	2	1
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	-	1	-
4	エキノコックス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ レボウイルス属SFTSウイルスであ るものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チンググニア熱	-	-	-
21	つつが虫病	-	-	-
22	デング熱	-	-	-
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9)を除く)	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	-	-	-
37	野兎病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	5	3	3
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

	疾患名	平成 29 年	平成 30 年	令和元年度
1	アメーバ赤痢	-	-	-
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	1	1
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	4	5
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			-
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	-	-	1
6	クリプトスポリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	-
9	後天性免疫不全症候群	-	-	-
10	ジアルジア症	-	-	-
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	-	1
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
13	侵襲性肺炎球菌感染症	6	7	1
14	水痘(入院例に限る。)	-	1	1
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	2	1	-
17	播種性クリプトコックス症	-	-	-
18	破傷風	-	-	-
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
21	百日咳	1	19	24
22	風しん	-	4	6
23	麻しん	-	-	1
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-

※4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表 2 - ( 5 ) - イ - ( ア ) - a 患者定点医療機関数

(単位：箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼	性感染症	基 幹	疑 似 症
7	4	1	1	-	-

b 定点把握対象疾患

表 2 - ( 5 ) - イ - ( ア ) - b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

	疾 患 名	平成 29 年	令和元年	令和元年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	1,608	1,577	1,636
2	RS ウイルス感染症	61	48	48
3	咽頭結膜熱	154	130	167
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	394	490	579
5	感染性胃腸炎	488	533	591
6	水痘	23	29	42
7	手足口病	131	29	209
8	伝染性紅斑	4	14	88
9	突発性発しん	26	17	26
10	ヘルパンギーナ	33	25	42
11	流行性耳下腺炎	4	4	1
12	急性出血性結膜炎	-	-	-
13	流行性角結膜炎	21	17	11
14	性器クラミジア感染症	6	8	5
15	性器ヘルペスウイルス感染症	8	17	16
16	尖圭コンジローマ	2	1	1
17	淋菌感染症	1	1	-
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	-	-	-
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く。)	-	-	-
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	-	-	-
21	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
22	無菌性髄膜炎	-	-	-
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染	-	-	-
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌	-	-	-
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-



(イ) 病原体定点

表 2 - ( 5 ) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	(病原体定点医療機関なし)			
検体提供数 (件)				

( 6 ) その他

表 2 - ( 6 ) インフルエンザ様疾患届出状況

(単位：件)

年度 区分	区 分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
				学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 29 年度		30	905	98	8	1	-
平成 30 年度		25	681	56	11	0	-
令和元年度		21	336	24	6	1	-
	幼稚園	3	83	2	-	1	-
	小学校	14	221	19	4	-	-
	中学校	3	26	2	2	-	-
	高等学校	1	6	1	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-

( 7 ) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1 類感染症

表 2 - ( 7 ) - ア 1 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和元年度		-	-	-

イ 2 類感染症

表 2 - ( 7 ) - イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和元年度		-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(7)-ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管性 出血性 大腸 感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
平成 29年度	16	20	-	-	-	-	16	20	-	-	-	-	-
平成 30年度	16	20	-	-	5	6	11	14	-	-	-	-	1
令和 元年度	8	30	-	-	-	-	8	30	-	-	-	-	3

エ 4類感染症

表2-(7)-エ 4類感染症健康調査状況

(単位：人)

区分	疾患名	調査
令和元年度	レジオネラ症	3
	E型肝炎	1

オ 5類感染症

表2-(7)-オ 5類感染症健康調査状況

(単位：人)

区分	疾患名	調査
令和元年度	感染性胃腸炎	707
	インフルエンザ	649

(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況  
 表2-(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数  
 (単位：調査(人))

区分 年度	総 数	(発管 検生外 疫にで 通伴の 報う感 除調染 く査症 数)	調自 査主 数申 告に よる	調接検 査触疫 数者通 及報に び同行 者う	検便 実施 者数 (件)	検 出 菌			
						コ レ ラ	赤 痢	○ 157	そ の 他
平成29年度	3	3	-	-	2	-	-	-	-
平成30年度	5	5	-	-	7	-	-	-	-
令和元年度	6	6	-	-	10	-	-	-	-

(9) 衛生研究所への確認検査依頼数  
 表2-(9) 衛生研究所への検査依頼数  
 (単位：件)

区分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和元年度	麻しん疑い	0	16	16
	風しん疑い	2	5	7

(10) 就業制限通知数（結核を除く）  
 表2-(10) 就業制限通知数  
 (単位：件)

区分 年度	疾 患 名			計
	腸管出血性大腸菌感染症	細菌性赤痢	他	
平成29年度	4	-	-	4
平成30年度	3	1	-	4
令和元年度	7	-	-	7

(11) 感染症予防啓発活動実施状況

表2-(11) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
平成31年 4月4日	野田市役所	感染症に関する啓発	管内小中学校 養護教諭	38
令和元年 10月7日	野田市役所	感染症に関する啓発	社会福祉施 設職員	35
令和2年 1月8日	野田市役所	感染症に関する啓発	管内保育所 長	25

(12) 感染症健康危機管理事業

表2-(12)-ア 新型インフルエンザ等地域医療委員会開催状況

開催日	参加人数	主な内容
—	—	—

表2-(12)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加機関数	主な内容
令和元年 11月1日	10機関	新型インフルエンザ等発生時対応訓練（情報伝 達訓練・患者発生時対応訓練）
令和元年 11月1日	4機関	新型インフルエンザ発生時対応医療機関連絡会
令和2年 2月5日	3機関	新型インフルエンザ等発生時対応訓練（救急車 養生訓練）

### 3 エイズ対策事業

#### (1) エイズ予防啓発活動実施状況

##### ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
令和元年 10月17日	県立関宿 高等学校	講演会	「性感染症・望 まない妊娠か らあなたを守 りたい」	在校生 教職員	197

##### イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
令和元年 10月20日	野田市健康づくりフェスティバル エイズパンフレット、啓発グッズ配布(500部)
令和元年 12月1日～ 12月7日	「千葉県ストップエイズウイーク2019」 ①所内にキャンペーンテーマを掲示 ②啓発グッズ・パンフレットの配布 管内高校(3校)・大学(1校)・看護学校(1校)等

(2) エイズ相談受付状況

表3 - (2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

年度	性別	相談方法	男	女	小計	合計
平成 29 年度		電話相談	8	-	8	14
		来所相談	4	2	6	
		その他	-	-	-	
平成 30 年度		電話相談	4	2	6	7
		来所相談	1	-	1	
		その他	-	-	-	
令和 元 年 度		電話相談	5	3	8	10
		来所相談	2	-	2	
		その他	-	-	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況

(単位：件)

年度 年齢階級		性別		合計	外国籍 者(再)	確 認 検 査 数
		男	女			
平成29年度		74	37	111	0	0
平成30年度		89	48	137	1	0
令和元年度		56	28	84	1	0
年 齢 階 級	～19歳	0	1	1	-	-
	20歳～29歳	21	14	35	-	-
	30歳～39歳	16	5	21	1	-
	40歳～49歳	12	7	19	-	-
	50歳～59歳	4	-	4	-	-
	60歳～	3	1	4	-	-
	不明	-	-	-	-	-

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況

(単位：件)

年度 検査性別		クラミジア 検査			梅毒血清 検査			肝炎検査					
		計	男	女	計	男	女	C型肝炎 検査			B型肝炎 検査		
計	男							女	計	男	女	計	男
平成29年度		98	68	30	103	69	34	107	70	37	107	70	37
平成30年度		124	86	38	129	86	43	136	89	47	133	87	46
令和元年度		67	47	20	83	55	28	83	56	27	83	56	27

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

#### 4 難病相談事業

##### (1) 難病相談事業

##### ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表 4 - (1) - ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況

(単位：人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成 29 年度	5	1	-	-	9	2	10	22
平成 30 年度	8	1	-	-	11	0	13	27
令和元年度	2	1	-	-	9	0	6	9

##### イ 訪問相談事業

##### (ア) 訪問相談員派遣事業

表 4 - (1) - イ - (ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
平成 29 年度	5	21	19	21
平成 30 年度	5	19	17	19
令和元年度	5	14	12	14



表 4 - ( 1 ) - イ - ( イ ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人数 (延)
平成 29 年度	5 月 24 日	事例から学ぶサービス導入支援	看護師・保健師	112 人
	7 月 11 日	講演会 1「神経難病患者のコミュニケーション支援」 2「コミュニケーション機器の基礎知識と導入ポイント」	看護師、保健師、介護支援専門員、介護福祉士、言語聴覚士、社会福祉士、福祉用具相談員	
	3 月 1 日	事例検討、災害伝言ダイヤル試験的利用	看護師・保健師	
平成 30 年度	6 月 7 日	事例から学ぶサービス導入支援	看護師・保健師	12 人
	3 月 8 日	平成 30 年度口腔機能管理（摂食嚥下機能等）支援事業地区研修会参加報告	看護師・保健師	
令和元年度	6 月 11 日	事例から学ぶサービス導入支援	看護師・保健師	109 人
	8 月 9 日	神経難病の緩和ケアを学び支援力を高めよう～患者の意思決定を支えるために	介護支援専門員	
	9 月 12 日	コミュニケーション機器について	訪問看護専門員・看護師・ステーション管理者	

※平成 28 年 4 月 1 日千葉県難病相談実施要綱改訂により難病患者を対象とする医療・介護従事者研修は、平成 28 年度から本事業に含む

ウ 医療相談事業

表4-(1)-ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
平成30年 10月26日	51人	野田健康福祉センター	神経難病	講演 「延命治療のいま～あなたはどう選びますか」	5人
平成31年 3月3日	25人	野田健康福祉センター	全身性エリテマトーデス	講演 1 「全身性エリテマトーデスの最新治療」 2 「妊娠・出産と薬」	2人
令和元年 10月21日	13人	野田健康福祉センター	炎症性腸疾患	講演 「おなかも心も満足！お手軽ノンオイル料理」	9人
令和2年 2月20日	10人	野田健康福祉センター	難病全般	難病患者のつどい	3人

エ 訪問指導事業

表4-(1)-エ 訪問指導事業実施状況(疾患別)

(単位：件)

疾患名	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総数	27	43	19
筋萎縮性側索硬化症	15	26	9
多系統萎縮症	8	7	4
パーキンソン病	-	-	5
脊髄小脳変性症	2	1	-
進行性核上麻痺	-	4	-
下垂体前葉機能低下症	-	3	1
大脳皮質基底核変性症	-	1	-
スモン	-	1	-
前頭葉側頭葉変性症	1	-	-
後靭帯骨化症	1	-	-

オ 訪問診療等事業

表4- (1) -オ 訪問診療等事業実施状況

(単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実 人 員	延 人 員		専 門 医	主 治 医	看 護 師	理 学 療 法 士 等	保 健 師	そ の 他
平成29年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和元年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表4- (1) -カ 相談内容

(単位：人)

内 容	平成29年度	平成30年度	令和元年度
相談者数 (延)	37	21	46
申請等	10	2	1
医療	5	9	7
家庭看護	14	5	18
福祉制度	-	4	20
就業	-	-	-
就学	-	-	-
食事・栄養	5	-	-
歯科	-	-	-
その他	3	1	-

キ 難病対策地域協議会

実施なし

## 5 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

### (1) 被爆者手帳交付状況

表5- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

区分 年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成29年度	33(1)	-	1	-	4	33(1)
平成30年度	33(-)	-	-	-	-	33(-)
令和元年度	33(-)	-	2	-	4	31(-)
野田市	33(-)	-	2	-	4	31(-)

(注) ( ) は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

### (2) 被爆者健康診断実施状況

表5- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成29年度	保健所	前期	33	1	3.0	0
		後期	33	2	6.1	1
	委託医療機関		-	8	-	-
平成30年度	保健所	前期	33	3	9.0	0
		後期	33	2	6.1	1
	委託医療機関		-	11	-	-
令和元年度	保健所	前期	31	2	6.5	-
		後期	31	4	12.9	-
	委託医療機関		-	5	-	2

### (3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表5- (3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総数		33	33	31
医療特別手当		2	2	1
特別手当		-	-	-
原子爆弾小頭症		-	-	-
健康管理手当		29	28	26
保健手当		1	1	1
介護手当		-	-	-
埋葬料		-	-	-
健康手当		31	30	27

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

6 食品衛生事業 (1) 監視指導実施状況 表6-(1)-ア 許可を要する食品営業施設の状況1 (単位:件)

年度・業種	区分	施設数	許可件数		不許可件数	廃業件数	監視件数	無許可件数	指導票交付	処 分 件 数					口頭説諭	
			継続	新規						許可取消	営業禁止	営業停止	改善	物品廃棄		その他
平成29年度		2,161	317	141	-	144	1,514(815)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(-)	13(7)
平成30年度		2,243	214	222	-	140	1,316(789)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	11(3)
令和元年		2,246	243	203	-	201	1,182(594)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(-)	2(1)
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	444	50	35	-	35	256(107)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)
	仕出し屋・弁当屋	78	7	5	-	4	52(39)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	旅館	12	-	-	-	-	13(13)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	その他	596	67	66	-	50	273(107)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
	小計	1,130	124	106	-	89	594(266)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)
菓子(パンを含む)製造業		201	15	25	-	22	99(56)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
乳処 理 業		1	-	-	-	-	4(4)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
特別牛乳搾取処理業		-	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳製品製造業		4	-	-	-	-	6(6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
集乳業		1	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚介類販売業		145	16	17	-	19	81(32)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚介類せり売営業		-	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚肉ねり製品製造業		1	-	-	-	-	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食品の冷凍又は冷蔵業		6	1	-	-	-	3(3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
缶詰又は瓶詰食品製造業		7	-	1	-	2	8(7)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
喫茶店営業		212	25	7	-	15	65(56)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
あん類製造業		2	-	-	-	-	4(3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
アイスクリーム類製造業		17	1	2	-	1	6(5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類販売業		276	36	21	-	28	149(73)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食肉処 理 業		13	2	1	-	1	11(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食肉販売業		155	15	17	-	19	91(27)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
食肉製品製造業		-	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳酸菌飲料製造業		-	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食用油製造業		1	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
マーガリン又はショートニング製造業		-	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
みそ製造業		6	1	-	-	-	5(5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
醤油製造業		11	2	2	-	1	12(11)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
ソース類製造業		4	1	-	-	1	4(4)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
酒類製造業		4	1	-	-	-	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
豆腐製造業		5	-	-	-	1	4(4)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
納豆製造業		-	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
めん類製造業		6	1	-	-	-	6(6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
うざい製造業		23	2	4	-	2	14(9)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添加物製造業		11	-	-	-	-	6(6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食品の放射線照射業		-	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
清涼飲料水製造業		3	-	-	-	-	5(5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷雪製造業		-	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷雪販売業		1	-	-	-	-	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(注): ( )内は食品機動監視課の再掲

引用元: 食品衛生事業報告

表6-(1)-イ 許可を要しない食品関係営業施設の状況 (単位：件)

年度・業種	区分	施設数	監視件数	交指導票付	処 分 件 数					口頭説諭
					営業禁止	営業停止	改善	物品廃棄	その他	
平成29年度		1,300	979 (369)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)
平成30年度		1,302	910 (450)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
令和元年度		1,302	744 (286)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
給食施設	学校	3	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	病院・診療所	8	3(3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	事業所	1	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	その他	17	31(21)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	小計	29	35(25)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳搾取業		23	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食品製造業		50	21(14)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野菜果物販売業		137	104(35)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そうざい販売業		267	112(38)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓子(パンを含む)販売業		309	143(49)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食品販売業(上記以外)		356	165(58)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添加物(法第11条第1項の規定により規格の定められたものを除く)の製造業		2	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添加物販売業		44	65(32)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷雪採取業		-	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
器具容器包装等製造業又は販売業		85	99(35)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

出典：食品衛生事業報告、(注)：( )内は食品機動監視課の再掲

表6-(1)-ウ ふぐ営業施設の状況 (単位：件)

年度・業種	区分	施設数	認証件数	不認証件数	廃止件数	監視件数	指導票交付	処 分 件 数					口頭説諭
								認証取消	営業禁止	営業停止	措置	その他	
平成29年度		13	1	-	-	19(2)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
平成30年度		15	3	-	1	20(1)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
令和元年度		14	-	-	1	15(2)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
飲食店営業		14	-	-	1	15(2)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
魚介類販売業		-	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
水産加工・その他		-	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)

出典：食品衛生事業報告、(注)：( )内は食品機動監視課の再掲

(2) 収去試験結果の状況

表6-(2)-ア 食品等の収去試験状況

(単位：件)

区分 年度・収去品目	収去 検体 数	不適 検体 数	不適理由						
			細菌 数	大腸 菌群	異 物	使用 基準 添加 物	添 加 定 外	そ の 他	
平成29年度	72(42)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
平成30年度	88(58)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
令和元年度	68(58)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
魚介類	10(10)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
	凍結直前に未加熱の加熱後摂取冷凍食品	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
	生食用冷凍鮮魚介類	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
	小計	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
魚介類加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
肉・卵類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
乳製品	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
乳類加工品(アイスクリーム類を除き、マーガリンを含む)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
アイスクリーム類・氷菓	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
野菜類果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
菓子類	9(9)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
清涼飲料水	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
酒精飲料	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
氷雪	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
水	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
缶詰瓶詰食品	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
その他の食品	49(39)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
添加物	化学的合成品及びその製剤	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
	その他の添加物	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
器具及び容器包装	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
おもちゃ	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)
その他	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)

出典：食品衛生事業報告、(注)：( )内は食品機動監視課の再掲

表6 - (2) -イ 乳類の収去試験の状況

(単位：件)

区分 年度・収去品目	収去検体数	不適検体数	不適理由							備考	
			無脂乳固形分	乳脂肪分	比重	酸度	細菌数	大腸菌群	その他		
平成29年度	10(10)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	
平成30年度	10(10)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	
令和元年度	10(10)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	
生乳	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	
牛乳	10(10)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	
部分脱脂乳	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	
加工乳	乳脂肪分3%以上	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	
	乳脂肪分3%未満	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	
その他	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	-( -)	

(注)：( )内は食品機動監視課の再掲

表6 - (2) -ウ 簡易検査実施状況

(単位：件)

区分 年度	実施検体数					不適検体数
	計	食品	容器包装	水	その他	
平成29年度	553(258)	-( -)	413(215)	140( 43)	-( -)	64(20)
平成30年度	464(355)	-( -)	328(297)	136( 58)	-( -)	49(27)
令和元年度	481(441)	-( -)	348(340)	133(101)	-( -)	30(21)

(注)：( )内は食品機動監視課の再掲



(3) 違反食品等発見状況

表6-(3) 違反食品等発見状況

(単位：件)

区分 年度・条項	県 内 産	県 外 産	計	処 置				
				廃 棄	再 生 転 用	適 正 改 善	返 品 回 収	在 庫 な し
平成29年度	1(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)
平成30年度	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
令和元年度	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
6条1号(腐敗・変敗)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
2号(有毒・有害)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
3号(病原微生物)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
4号(不潔・異物)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
小 計	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
10条(販売等)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
11条2項(基準・規格)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
11条3項(農薬等)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
19条2項(表示)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食品表示法第5条	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(注) ( )内は食品機動監視課の再掲

(4) 食中毒発生状況

表6-(4) 食中毒発生状況

(単位：件)

区分 年 度	発 生 数	患 者 数	死 亡 数	原因食品			病 因 物 質			備 考
平成29年度	-	-	-							
平成30年度	-	-	-							
令和元年度	-	-	-							
(原因施設)										

(5) 食品関係苦情処理状況

表6-(5) 食品関係苦情処理状況

(単位：件)

区分 年度・分類	総 数	原 因							
		異 物 混 入	腐 敗 変 腐	異 味 異 臭	カ ビ 発 生	食 品 の 取 扱	施 設 の 衛 生	表 示	そ の 他
平成29年度	27(5)	12(5)	-(-)	4(-)	2(-)	-(-)	5(-)	1(-)	3(1)
平成30年度	33(-)	8(-)	4(-)	2(-)	1(-)	4(-)	8(-)	3(-)	3(-)
令和元年度	39(5)	14(5)	12(-)	-(-)	1(-)	3(-)	7(-)	1(-)	1(-)
魚介類及びその加工品	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
肉卵類及びその加工品	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類及びその加工品	3(2)	3(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
穀類及びその加工品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野菜・果物類及びその加工品	3(1)	1(1)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓子類	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
清涼飲料水	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
その他の食品	22(2)	8(2)	10(-)	-(-)	1(-)	2(-)	-(-)	1(-)	-(-)
施設	9(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	7(-)	-(-)	1(-)

(注)：( )内は食品機動監視課の再掲

(6) 免許資格等の交付届出状況

表6-(6)-ア 製菓衛生師及びふぐ処理師免許交付状況

(単位：件)

区分 免許	名簿登録数	交 付	転 入	返 納	転 出	再交付	書 交	換 付
製菓衛生師	143	2	0	0	0	0	0	0
ふぐ処理師	57	0	0	0	0	0	0	0

表 6 - ( 6 ) - イ 食品衛生管理者及び食品衛生責任者届出状況

(単位：件)

区 分 資 格	現 員 総 数	要 許 可 施 設	不 要 許 可 施 設
食品衛生管理者	11	11	0
食品衛生責任者	2,189	2,137	52

(7) 衛生教育実施状況

表 6 - ( 7 ) 衛生教育実施状況

(単位：件・人)

対 象 者	回 数	受 講 者 数
消 費 者	-(-)	-(-)
食 品 等 事 業 者	8(-)	635(-)

(注)：( )内は食品機動監視課の再掲

(8) 監視現場測定実施状況

表 6 - ( 8 ) 監視現場測定実施状況

(単位：件)

区 分 年度・測定項目	実 施 施 設 数	測 定 数	不 適 数
平 成 2 9 年 度	202( 98)	914(597)	13(8)
平 成 3 0 年 度	240(152)	982(770)	8(-)
令 和 元 年 度	148(127)	626(572)	2(2)
温 度	66(49)	237(193)	2(2)
照 度	82(78)	389(379)	-(-)
紫 外 線 照 射	-(-)	-(-)	-(-)
そ の 他	-(-)	-(-)	-(-)

(注)：( )内は食品機動監視課の再掲

## 7 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

### (1) 犬による侵害防止対策

表7-(1)-ア 捕獲・返還及びこう傷事故件数

(単位：件)

区分 年度 ・市町村別	捕獲 頭数	返還 頭数	こ う 傷 事 故 件 数				
			総数	飼 い 犬			飼い主 不明犬
				計	登録犬	未登録犬	
平成29年度	-	-	12	11	9	2	1
平成30年度	-	-	7	6	5	1	1
令和元年度	-	-	12	11	10	1	1
野 田 市	-	-	12	11	10	1	1
管 外	-	-	-	-	-	-	-

表7-(1)-イ こう傷事故発生時の状況

(単位：件)

区 分		年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
（発 被生 害時 者の 数状 ）況	犬に手を出した		1	2	3
	係留しようとした		-	-	3
	配達訪問等の際		1	2	-
	通 行 中		6	2	12
	遊 戯 中		-	-	-
	そ の 他		4	1	-
（発 件生 数場 ）所	犬舎等の周辺		6	6	3
	公 共 の 場 所		6	1	9
	そ の 他		-	-	-

表7-(1)-ウ 行政措置状況

(単位：件)

年度 ・市町村別	行政措置		
	告 発	措置命令	始末書
平成29年度	-	-	4
平成30年度	-	-	3
令和元年度	-	-	7
野田市	-	-	7
管外	-	-	-

## (2) 動物愛護管理事業

表7-(2)-ア 動物の飼養に関する指導・助言状況

(単位：件)

年度 動物名	計	内 訳 ( 重 複 あ り )								
		譲 渡	去不 勢妊	疾 病	飼 い 方	引 取 り	逸 走	死 亡	注登 射録	そ の 他
平成29年度	506	34	41	5	127	69	151	2	38	39
平成30年度	580	28	51	-	117	43	177	-	24	140
令和元年度	394	17	63	3	135	51	148	1	32	94
犬	201	7	11	-	81	22	90	-	32	41
猫	180	9	52	3	52	29	56	1	-	44
その他	13	1	0	-	2	-	2	-	-	9

表7-(2)-イ 動物による苦情届出状況

(単位：件)

年度 動物名	計	内 訳 ( 重 複 あ り )					
		農作物 ・家畜	住居・ 庭園	捕獲 依頼	鳴き声	汚物 悪臭	その他
平成29年度	126	7	25	38	33	38	36
平成30年度	235	3	37	59	36	65	86
令和元年度	182	2	39	42	31	58	79
犬	91	-	3	14	24	15	51
猫	80	1	34	26	6	42	22
その他	11	1	2	2	1	1	6

表7-(2)-ウ 犬・猫の引取り・負傷動物の収容状況

(単位：件)

年度	区分	犬・猫の引取り数			負傷動物の発見通報件数			
		計	犬	猫	計	犬	猫	その他
平成29年度		85	7	78	15	2	13	-
平成30年度		14	1	13	5	-	5	-
令和元年度		15	9	6	4	-	4	-

表7-(2)-エ 第一種動物取扱業登録及び立入検査状況

(単位：件)

年度	業種	事業所数	業種別登録数						立入検査 件数	
			販売	保管	貸出し	訓練	展示	あつせん 競り		譲受飼養
平成29年度		71	37	46	3	6	3	-	-	112
平成30年度		73	38	46	3	5	4	-	-	88
令和元年度		80	41	51	2	5	5	-	-	91

表7-(2)-オ 第二種動物取扱業届出及び立入検査状況

(単位：件)

年度 ・市町村別	業種	事業所数	業種別届出数					立入検査 件数	
			譲渡し	保管	貸出し	訓練	展示		その他
平成29年度		1	-	-	-	-	1	-	-
平成30年度		-	-	-	-	-	-	-	1
令和元年度		-	-	-	-	-	-	-	-

表7-(2)-カ 特定動物の飼養及び保管の許可数及び立入検査状況

(単位：件)

年度 ・市町村	総 数	動物種別内訳									立 入 検 査 件 数
		哺乳綱			鳥綱			爬虫綱			
		ニ ホ ン ザ ル	/	/	/	/	/	ワ ニ ガ メ	/	/	
平成29年度	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	4
平成30年度	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2
令和元年度	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1

表7-(2)-キ 多頭飼養の届出状況

(単位：件)

年度	届出施設 数	飼養頭数別内訳				調査件数 合計	現地調 査件数	立 入 検 査 数
		10~30	31~60	61~90	91~			
平成29年度	8	7	1	-	-	9	4	5
平成30年度	9	8	1	-	-	7	2	5
令和元年度	11	10	1	-	-	5	3	2

(注) 届出施設数は、10頭以上の犬又は猫を飼養する届出済施設の総数を指す。

表7-(2)-ク 動物愛護教育実施状況

事業名	実施主体	実施回数	内 容	受講者数
-	-	-	-	-

(参考) 犬の登録・狂犬病予防注射等の実施状況

(単位：件)

年度 ・市町村別	区分	原簿保有数	登録申請数	注射済票交付数		
				計	集合	個別
平成29年度		9,579	525	7,134	2,989	4,145
平成30年度		9,419	628	7,003	2,627	4,376
令和元年度		9,567	608	6,832	2,366	4,466
野田市		9,567	608	6,832	2,366	4,466

(注)：犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務は、平成12年度から市町村に権限移譲。

## 8 環境衛生事業

### (1) 生活衛生関係営業施設監視指導事業

表8-(1)-ア 施設数及び立入検査件数等の状況

(単位：件)

区 分		施設数	許認可 件 数	廃止件数	対前年度 増 減	立入検査 件 数
平成 29 年度		440	7	19	△12	226
平成 30 年度		433	8	15	△7	248
令和 元 年度		423	14	24	△10	199
理 容 所		123	2	7	△5	36
美 容 所		194	8	7	1	97
ク リ ー ニ ン グ 所	小 計	74(1)	3	8	△5	32
	洗 場 ・ 仕 上 場	33	1	1	-	15
	取 次 所	41(1)	2	7	△5	17
旅 館	小 計	14	-	1	△1	15
	旅 館 ・ ホ テ ル	13	-	1	△1	14
	簡 易 宿 所	1	-	-	-	1
	下 宿	-	-	-	-	-
公 衆 浴 場	小 計	15	1	1	-	16
	一 般 公 衆 浴 場	-	-	-	-	-
	そ の 他 の 公 衆 浴 場	15	1	1	-	16
興 行 場		3	-	-	-	3

(注) 1 理容所・美容所の( )は移動理容所、移動美容所の再掲

2 取次所の( )は無店舗取次所の再掲



表 8 - ( 1 ) - イ 市町村別の施設数

(単位：件)

管 轄	区 分 市町村別	理 容 所	美 容 所	クリーニング所			旅館				公衆浴場			興 行 場	施 設 数	対 前 年 度 増 減
				小 計	洗 場 ・ 仕 上 場	取 次 所	小 計	旅 館 ・ ホ テ ル	簡 易 宿 所	下 宿	小 計	一 般 公 衆 浴 場	そ の 他 公 衆 浴 場			
総 数		123	194	74 (1)	33	41 (1)	14	13	1	-	15	-	15	3	423	△10
野田市		123	194	74 (1)	33	41 (1)	14	13	1	-	15	-	15	3	423	△10

(注) ( ) は前表の (注) 1、2 と同じ

表 8 - ( 1 ) - ウ 衛生講習会実施状況

業種 年度	理 容		美 容		クリーニング		旅 館		公衆浴場	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成 29 年度	1	41	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 30 年度	1	35	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 元年度	1	35	-	-	-	-	-	-	1	35

表 8 - ( 1 ) - エ 旅館業無許可営業立入検査の状況

区 分	立入検査件数
平 成 2 9 年 度	-
平 成 3 0 年 度	-
令 和 元 年 度	-

(2) 住宅民泊事業監視指導事業

表8－(2) 施設数及び立入検査件数の状況

区 分	施設数	立入検査件数
平成 29 年度	-	-
平成 30 年度	3	-
令和 元 年度	10	4

(3) 化製場等施設監視指導事業

表8－(3) 施設数及び立入検査件数等の状況

(単位：件)

区 分	施設数	許可件数	廃止件数	対前年度 増減	立入検査 件数
平成 29 年度	7	-	-	-	7
平成 30 年度	7	-	-	-	8
令和 元 年度	7	-	-	-	7
化 製 場	-	-	-	-	-
魚介類・鳥類等 製造貯蔵施設	-	-	-	-	-
死亡獣畜取扱場	-	-	-	-	-
畜舎・家きん舎	7	-	-	-	7
死亡獣畜取扱場以外処理	-	-	-	-	-

(4) 水質管理事業

実施していない。

## (5) 建築物の衛生的環境の確保に関する事業

表8-(5)-ア 特定建築物数及び立入検査件数等の状況

(単位：件)

年度・区分	施設数	届出件数	非該当 届出件数	対前年度 増減	立入検査 件数
平成29年度	40(7)	3	-	3	10
平成30年度	40(7)	1	1	-	10
令和元年度	43(7)	3	-	3	11
興行場	-	-	-	-	-
百貨店	5	-	-	-	-
店舗	13	1	-	1	2
もっばら事務所	3(2)	-	-	-	1
その他の事務所	6(2)	1	-	1	1
学校	9(1)	1	-	1	7
旅館	2	-	-	-	-
集会場	4(1)	-	-	-	-
図書館	1(1)	-	-	-	-
博物館	-	-	-	-	-
美術館	-	-	-	-	-
遊技場	-	-	-	-	-

(注) ( ) 内は、国又は地方公共団体が公用又は公共の用に供するものの再掲

表 8 - ( 5 ) - イ 建築物管理事業の登録及び立入検査件数等の状況

(単位：件)

業種	総 数	建 築 物 清 掃 業	建 築 物 空 気 環 境 測 定 業	建 築 物 空 気 調 和 用 ダ ク ト 清 掃 業	建 築 物 飲 料 水 水 質 検 査 業	建 築 物 飲 料 水 貯 水 槽 清 掃 業	建 築 物 排 水 管 清 掃 業	建 築 物 ね ず み ・ こ ん 虫 等 防 除 業	建 築 物 環 境 衛 生 総 合 管 理 業
平成 29 年度	13	1	-	-	1	8	1	1	1
平成 30 年度	13	1	-	-	1	8	1	1	1
令和元年度	13	1	-	-	-	9	1	1	1
新規登録	1	-	-	-	-	1	-	-	-
登録更新	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録廃止	1	-	-	-	1	-	-	-	-
立入検査件数	1	-	-	-	-	1	-	-	-

( 6 ) 遊泳用プールに関する事業

表 8 - ( 6 ) 遊泳用プール施設数及び調査指導件数

(単位：件)

区分	総施設数	営業用	事業用	その他
平成 29 年度	7 ( 4 )	7 ( 4 )	-	-
平成 30 年度	7 ( 4 )	7 ( 4 )	-	-
令和元年度	7 ( 4 )	7 ( 4 )	-	-
調査指導件数	7 ( 4 )	7 ( 4 )	-	-

(注) ( ) 内は、通年プールの施設数及び調査指導件数の再掲

(7) 温泉法関係施設監視指導事業

表8-(7)-ア 温泉掘削許可等の件数及び立入検査件数等の状況

(単位：件)

年 度	掘 削 許 可	動 力 許 可	可燃性天然ガス		利 用 施 設			
			採 取 許 可	確 認	施 設 数	許 可	廃 止	立 入 検 査 件 数
平成 29 年度	-	-	2	-	2	-	-	2
平成 30 年度	-	-	2	-	2	-	-	3
令和元年度	-	-	2	-	2	-	-	2

表8-(7)-イ 温泉利用施設の状況

No.	温 泉 地 名	利用施設数	泉 質
1	野 田 花 井	1	ナトリウム塩化物強塩温泉
2	野 田 七 光 台	1	ナトリウム塩化物強塩温泉

(8) 感染症対策

表8-(8) 感染症対策調査の状況

(単位：件)

区 分	調 査 数
平 成 29 年 度	9
平 成 30 年 度	5
令 和 元 年 度	3

(9) 浄化槽指導事業

表8-(9) 浄化槽設置の状況

(単位：件)

区 分	設置に係る通知の受理
平 成 29 年 度	144
平 成 30 年 度	179
令 和 元 年 度	168

## (10) 苦情及び相談事業

表8 - (10) 苦情及び相談等の状況

(単位：件)

区 分 種 別	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	処 理 件 数	
				直接処理	他へ移送
総 数	36	36	40	40	-
住居内空気環境	6	2	1	1	-
水道施設	7	4	3	3	-
飲用井戸	-	-	-	-	-
衛生害虫	16	6	14	14	-
生活衛生関係 営業施設	7	24	22	22	-
そ の 他	-	-	-	-	-